

建設通信新聞

提言する技術者集団

スペーシャリストの会

地理空間情報の専門家をつくる
スペーシャリストの会(瀬戸島政
博会長)は、東京都文京区の日本
測量協会で2022年度総会を開
き、22年度事業計画と予算などを



報告した。議案は会員に事前配布し、議決権行使による書面議決で承認された。

開会に当たり、瀬戸島会長は「会の大きな目的である地理空間情報の構築から利活用、人材育成などを提言する技術者集団を目指す上で、本部と支部を生かした地域に根差す活動や資格のさらなる有効活用に積極的に取り組み、社会的な貢献を果たしていく」と意気込みを語った(写真)。

事業計画は、北陸支部の立ち上げや全国大会の開催検討、「実務者向けUAV利活用事例集シリーズ2・UAVを主体とする複合的な利活用事例」の出版、地域セミナーの開催などを盛り込んだ。

総会に先立ち、日本測量協会との共催による特別講演会もあった。